

(平成 26 年 11 月試験研究業務月報)

試験研究課題：飼料米等を活用した京都版地域資源循環ビジネスモデルの提案

研 究

牛肉に続け！京都のお米で育った豚肉で地域の水田を守る

当センターでは、京都大学とともに家畜に飼料用米を給与して水田を守る研究を実施しています。

11月21日、レストランのシェフなど31名に参加いただき、飼料用米を食べて生産された豚肉の試食会を実施しました。試食後の意見交換会では、「食料自給率の向上と農村風景の保全につながるこの取組を強く進めて欲しい」との意見があり、試食会を重ねる毎に飼料用米に対する理解が深まっていると実感しています。

今後、販売方法や収益モデルの検討を行い、京都ならではのビジネスモデルの提案を行います。



お米で育った豚肉を食べながら意見交換
(京都市ウイングス京都)